

# ARの研究

電子情報科 林 悠介 原口 海人 梶谷 明花

## 背景

ゲームや観光などに使われるようになったARの技術を使って何か作ろうと思った。

## 目的

県立工業高校の校内はとてもわかりにくく初めて来た人が迷ってしまうことがあるため、ARの技術を使って学校の案内をする。

## 方法

- ・vuforiaを使いマーカを設定する。
- ・unityというツールを使い、マーカを読み取りオブジェクトを表示させる。
- ・Android Studioを使いアプリ化させる。

## 経過

vuforia

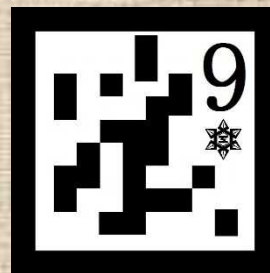
- ・認識度の高いマーカを複数作成

unity

- ・複数のマーカに複数のオブジェクトを配置
- ・それぞれのマーカに違うオブジェクトを表示
- ・アプリ化

Android Studio

- ・環境設定



作成したマーカ



マーカを認識し  
矢印が表示されたところ

## 結果

vuforiaを使い認識度の高いマーカを作成しunityで複数のマーカに複数のオブジェクトを配置させて個別の認識を確認した。Android Studioのエミュレータでアプリ化したものを実行できるかためした。

## 考察

ARの表示をパソコン上では確認できアプリにまとめるまではできた。Android Studioのエミュレータを使用することでアプリの実行が可能か確認できると考える。また、もう一つのAR班の方法を用いることでパソコンからタブレットにアプリを移し持ち運び可能にできるのではないだろうか。